

第3回公認心理師試験 ブループリント新旧比較表

河合塾KALS

| 大項目 | 新（第3回試験用） | 旧（第2回試験用） | 注目度 | 補足 |
|-------------------|---------------------------------------|---|-----|---|
| 3 多職種連携・地域連携 | ・保健医療，福祉，教育，司法・犯罪，産業労働との連携 | ・保健医療，福祉，介護，教育との連携 | ★☆☆ | 5領域全て網羅した形に |
| 5 心理学における研究 | ・分散分析，因子分析，重回帰分析，多変量解析，構造方程式モデリング | ・分散分析，因子分析，重回帰分析，構造方程式モデリング，多変量解析，メタ分析 | ★☆☆ | 項目の並べ替えのみ |
| | ・テスト理論，メタ分析 | ・テスト理論 | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし |
| | ・仮説検定 | ・検定 | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし |
| 7 知覚及び認知 | 中項目（2）・脳機能計測技術 | 中項目（1）脳機能計測技術 | ★☆☆ | 掲載箇所が変わったのみ |
| | ・潜在記憶，プライミング | （該当なし） | ★★★ | 新規追加項目。なお，過去の公認心理師試験で，すでに出題されたことがある。 |
| 8 学習及び認知 | ・ナラティブ，談話，会話 | ・ナラティブ，談話 | ★★☆ | 新規追加項目 |
| 9 感情及び人格 | ・感情に関する神経科学 | ・感情に関する神経科学（扁桃体，視床下部，島皮質，前頭前野副内側部，低次回路，高次回路） | ★☆☆ | （ ）の内容が削除 |
| | （該当なし） | ・個別の感情 | ★☆☆ | 削除項目 |
| | ・動機づけ | ・感情と動機づけ | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし |
| | ・個人差，測定，検査，アセスメント | ・検査，個人差，アセスメント，測定 | ★☆☆ | 項目の並べ替えのみ |
| 11 社会及び集団に関する心理学 | （該当なし） | ・集団内過程，集団間過程 | ★☆☆ | 削除項目 |
| 12 発達 | ・不適切な養育 | ・不適切な養育（虐待など） | ★☆☆ | （ ）の内容が削除 |
| | ・知能指数 | ・知能指数 [intelligence quotient<IQ>] | ★☆☆ | []の内容が削除 |
| | ・アタッチメント，内的作業モデル | ・アタッチメント … ・内的作業モデル | ★☆☆ | 項目の並べ替えのみ |
| | ・生涯発達の遺伝的基盤 | ・生涯発達の遺伝的基盤（遺伝，環境の相互作用，行動遺伝学，進化発達心理学，エピジェネティクス） | ★☆☆ | （ ）の内容が削除 |
| 14 心理状態の観察及び結果の分析 | （該当なし） | ・DoHaD仮説 | ★☆☆ | 削除項目 |
| 15 心理に関する支援 | ・インタビュー面接，査定面接 | ・インタビュー面接 | ★★☆ | 新規追加項目 |
| | ・カウンセリング，転移，逆転移 | ・カウンセリング，逆転移，転移 | ★☆☆ | 項目の並べ替えのみ |
| 18 教育に関する心理学 | （該当なし） | ・逆転移（中項目（5）） | ★☆☆ | 削除項目（大項目内の重複） |
| | ・学力 | （該当なし） | ★★☆ | 新規追加項目 |
| | ・学習方略 | （該当なし） | ★★☆ | 新規追加項目 |
| | ・進路指導，キャリアガイダンス | （該当なし） | ★★☆ | 新規追加項目 |
| | （該当なし） | ・プログラム学習 | ★☆☆ | 削除項目 |
| 20 産業・組織に関する心理学 | （該当なし） | ・発見学習 | ★☆☆ | 削除項目 |
| | ・過労死・過労自殺 | ・過労死 | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし |
| | ・職場復帰支援，障害者の就労支援，キャリアコンサルティング | ・リワーク，障害者の就労支援，キャリアコンサルティング，ストレスチェック制度 | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし（削除内容は，下記の新規追加項目に含まれると予想） |
| | ・労務管理でのコンサルテーション | （該当なし） | ★★☆ | 新規追加項目 |
| 23 公認心理師に係る制度 | ・職場のメンタルヘルス対策 | （該当なし） | ★★☆ | 新規追加項目 |
| | ・配偶者暴力相談支援センター，児童相談所，福祉事務所，地域包括支援センター | ・配偶者暴力相談支援センター，児童相談所，福祉事務所 | ★★☆ | 新規追加項目（大項目15に「地域包括ケアシステム」があるため，全く新しい内容ではない） |
| | ・労働者の心の健康の保持増進のための指針 | ・心の健康の保持増進のための指針 | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし |
| | ・心理的負担による精神障害の認定基準 | （該当なし） | ★★★ | 新規追加項目。厚生労働省のPDF資料あり。要チェック。 |
| | ・ストレスチェック制度 | ・職場のメンタルヘルス | ★☆☆ | 学ぶ内容に大きな変化なし |

（総評）

第1回試験から第2回試験のブループリントの変化と比較して，今回は変化が少ない。

第2回試験用のブループリントと大差ないと言ってしまっても良いだろう。

要注目は「プライミング，潜在記憶」と「心理的負担による精神障害の認定基準」の2つ。

前者は，これまでの公認心理師試験で出題があるものの，出題されることが明記されたことにより，さらに出題が濃厚となった。

後者は，厚生労働省のサイトにPDFファイルがあるため，必ず目を通しておきたい。

（なお，厚生労働省の資料では「心理的負担」ではなく「心理的負荷」となっている。おそらくブループリントの表記ミスと思われる）